## みんなのために花は咲く

本日から如月、厳寒の二月です。特 上旬は、積雪量が増え、吹雪く天候 予測されます。さらに、オミクロン 

前号に続き、今回も校長室にある額縁、本校元教頭(平成5~6年度)で

美術教師、増田良行先生の絵を紹介します。増田先生の絵は、本荘由利地区の公共施設でよく見かけます。それらの絵は大きなキャンバスに描かれた油絵で、迫力満点です。「猿倉鳥海」や「裸まいり」などは、故郷の自然や文化を鮮やかな朱や黄などの暖色で描き、躍動感あふれる作品です。 一方、校長室に飾ってあるのは、美しく健気に咲く、花一輪の水彩画に青まる。 葉を添えた作品です。

「みんなのために花は咲く」には、増田先生のどんな願いが込められて いるのでしょうか。描かれた大輪の花には、どんなメッセージが隠されているのでしょうか。 今、この瞬間に、額縁の絵を見て、皆さん一人ひとりにとっての「みん」とは、「花」とは何か、考えてほしいと思います。

ある人は、「みんな」を「仁高生」、「花」を「自分」に置き換えたとします。なかには生徒会の役員として、自分にできることを地道に精ー杯やっていこうと決意を新たにする人がいるかも知れません。 また、「みんな」を「地域のお年寄り」、「花」を「雪寄せボランティアに参加する若者」と捉えれば、お年寄り世帯で困っている雪寄せ作業をでいるで感謝され、その瞬間、にっこり笑う自分を発見するかも知れま せん。 各々がこの絵を見て、想像力を駆使しながら、とっておきの場面をイメジしてください。 誰かのために、自分にできることを、さりげなくやり遂げる行為は、増田先生の描く控えめな一輪の花のように、人間としての大きな存在感と人生への潤いを与えてくれるに違いありません。 低温と降雪、さらにはコロナ禍による厳しい如月を乗り越えるにあたり、心に一輪の花を描いてゆきたいものです。

- アイコンタクト(i con t act 3) を心がけてください。目と目で通じ合い、face to face で向き合いながら、「考えながら行動する」笑顔の素敵な人間たれ! メモをとる習慣を確立しましょう。 生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。 意識力=意思・意志(瞬間)+気力(持続)です。意識力を育成することで、 意識力=意思・意志(瞬間)+気力(持続)です。意識力を育成することで、学のが増幅します。 考えたことを継続してやり抜きましょう。 GTHは、「疑問を高めてとを見」といの方程式で何に挑戦しますか? 自己有用感」を高めてくいる。感謝のために自己肯定感を打しまが切です。 NPTは仁質保高でカングスのののと自己肯定を記して、学が担け、 NPTは仁質に高校プログラミングは、 NPTは仁質よう。 プログラミングは、 NPTは一ましょう。 オ意識」を持って取り組む仁高生に変身しましょう! 目と目で通じ合い、face